

## 主なトピックス

- 九州・沖縄「道の駅」連絡会駅長・実務担当者会議で講演を行いました
- 合同記者会見「九州割」の実現についてを開催しました
- 地域の観光資源の磨き上げを通じた域内連携促進に向けた実証事業に参加しました

## 12月のトピックス

- 九州・沖縄「道の駅」連絡会駅長・実務担当者会議で講演を行いました。(12/2)

事業本部長の渡邊太志が、「九州観光の現状と課題について」というタイトルで講演いたしました。

九州・沖縄「道の駅」連絡会駅長会は147駅に加えて、国・県・市町村及び関連団体・企業と連携して幅広く活動していますが、来年度から九州観光推進機構に入会して、情報発信等の強化を図ることとしています。今回の会議には113名の方が参加されました。

講演の内容は、世界・日本・九州観光の見通しと目指すべきもの、コロナによる九州観光の影響等、九州観光の課題(九州ブランドの浸透、インバウンド旅行者数の増加・旅行消費単価の向上、国内旅行者の増加、お客様目線の課題、実行する組織づくり)、最後に「観光地域づくり」の重要性でした。



## 12月のトピックス

### ●合同記者会見「九州割」の実現についてを開催しました。

昨年12月22日、ホテルニューオータニ博多 芙蓉の間にて、合同記者会見「九州割」の実現についてを開催しました。

会見では、大分県 広瀬知事より、九州7県知事、九州観光推進機構会長が連携し、国への要望活動を強力に進めた結果、九州7県にて現在行われている「県民割引」の対象範囲を拡大し、「隣県割」がスタート。地域ブロック割として「九州割」の実現についての方向を固めることができた、との報告がありました。

また、福岡県服部知事より、交通、旅行、宿泊事業者などの民と官が一体となって様々なプロジェクトに取り組んでいく必要があり、いち早く観光王国である九州の復興を成し遂げるために、九州は一つの名のもとに九州観光を盛り上げていくこと、また九州観光推進機構 唐池会長からは、国の地域ブロック割開始のタイミングにおいては、九州7県で連携していち早く「九州割」を開始する旨の報告を行いました。

会見の様子は、メディア媒体（テレビニュース、WEBニュース、新聞記事等）に多数掲載されました。

◎上記プロジェクトの取組の一環として、官民合同による「第2回九州の感動と物語をみつけようプロジェクト委員会」を同日開催しました。



## 12月のトピックス

### ●地域の観光資源の磨き上げを通じた域内連携促進に向けた実証事業に協力し、長崎県松浦市と熊本県宇土市を訪問しました!

地域に眠る観光資源を磨き上げ、より一層地域の魅力を高めることを目的に観光庁が募集した「地域の観光資源の磨き上げを通じた域内連携促進に向けた実証事業」に採択された「アジフライを核としたインバウンド向け観光コンテンツの磨き上げ事業（長崎県松浦市）」と「うとんがまだす父ちゃん・母ちゃん/JR三角線を守り、観光通過点脱出を目指す実証事業（熊本県宇土市）」の2つの実証事業に参加しました。

12月2日～3日に行われた宇土市の実証事業では、国重要有形民俗文化財 雨乞い大太鼓によるワークショップや電動自転車によるサイクリングを体験し、12月13日～14日に行われた松浦市の実証事業では、外国人にむけたアジフライの新メニュー調理体験及び試食を行いました。それぞれの事業の意見交換会では、旅行会社やコンサルティングの皆さんと共に、機構の立場から積極的に意見を交換しました。

新型コロナウイルス感染症により観光地が多大な影響を受けている中、観光需要を回復するためには、安心・安全な新しい旅のスタイルの創造が求められています。今後も当機構では、16年の事業活動で培った知見を活用し、地域の磨き上げに貢献すべく取り組んで参ります。



サイクリング体験（熊本県宇土市）



アジフライの聖地（長崎県松浦市）

## 12月のトピックス

### ●2021年度第2回九州各県教育旅行担当者会議を開催しました！

- ・日時：12月10日（金）14：00～17：00
- ・会場：九州経済連合会会議室

九州各県・観光連盟、本機構国内誘致担当者による「2021年度第2回九州各県教育旅行担当者会議」をリアル開催しました。

会議では、本年度事業の視察助成金利用状況報告、旅行会社現地研修招へい事業（2月計画）、8月にコロナで中止した修学旅行説明会（東京）2月開催計画の報告を行うとともに、各県の修学旅行の受入れ状況や活動方法などの発表を行い情報共有を行いました。

修学旅行取扱旅行社主要4社の仕入センターご担当者にも出席いただき、各社から修学旅行の動向について情報を頂きました。今後もプロモーション実施や「九州教育旅行ネット」を活用した情報発信の充実を目指して、新しいモデルコースや最新の教育素材を紹介して、九州への修学旅行誘致に取り組んでいきます。

（参加者：各県・連盟15名、機構4名、旅行社4名）



## 1月以降の主な事業

- 関西・中国旅行会社視察研修(1月12日～14日、3日間)
- 第4回理事会 (1月24日)

◇◇お問い合わせ先◇◇

一般社団法人九州観光推進機構 企画部 生田

TEL : 092-751-2943 (代表)

092-751-2946 (国内誘致推進部ダイヤルイン)

092-751-2947 (海外誘致推進部ダイヤルイン)

092-751-2951 (九州観光広報センターダイヤルイン)

FAX : 092-751-2944